



▲2位と約2分の大差をつけてゴールへ駆け込むトヨタ自動車Aのアンカーの服部選手

11/17
[日] 堂々の6連覇!
日本一へいざ!

元旦のニューイヤー駅伝の予選会を兼ねる中部・北陸実業団対抗駅伝競走大会が渥美半島を舞台に、7区間80.5kmで行われ、12チームが出場しました。地元トヨタ自動車Aは、堂々たるレース運びで本大会6連覇を飾りました。また、愛知県内の高校生選抜と大学生チームも出場し、若き力が大会を盛り上げました。

11/2
[土] 夢の実現へ
野球でつなぐ架け橋

11月2日(土)・3日(日・祝)に田原市長杯少年野球交流大会が渥美運動公園などで開催されました。伊勢湾口道路の早期実現を目指し、行われているこの大会。今年は田原市から12チーム、伊勢・志摩から6チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。Aブロックは小俣^{おぼた}野球スポーツ少年団(伊勢・志摩)が、Bブロックは神戸スポーツ少年団(田原市)が優勝を果たしました。



▲開会式では、選手を代表して二見スポーツ少年団の中西^{そうき}選手が選手宣誓を行いました



▲弓矢体験をする子どもたちのまなざしは真剣そのものです

11/4
[月・振] 縄文時代へ
タイムスリップ

11月4日(月・振)に吉胡貝塚資料館で第5回縄文まつりが開催されました。ドングリでクッキーを作ったり、黒曜石のナイフや土器を使って調理をしたりする「縄文料理」体験、勾玉づくり、弓矢体験のコーナーなどがあり、縄文時代さながらの体験ができるとあって、子どもも大人も思い出に残る1日となりました。